

機能・装備

S-Reliance

SMOOTH・SILENT・STRONG を追求するために集結された独自の機構の数々。



A-RB (Anti-Rust Bearing) 4 個内蔵

ボールベアリング全てに、シマノ独自の驚異的な耐蝕性を持つ A-RB (Anti-Rust Bearing) を採用。



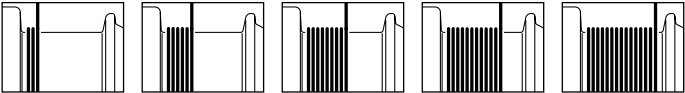
EASY メンテナンス

オイル・グリスによるメンテナンスはインジェクションキャップを外していただくだけで、簡単に行うことができます。



エアラップスローオシュレート

密に巻かれたラインはスプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れず美しく放出されます。放出音の静けさがエネルギーロスの小さい証です。また、密巻きすることによって糸の巻き上げ厚が薄くなり、表層～ボトムにいたるまでのスプールエッジの抵抗が極めて少なくなります。スローオシュレート機構によりスプールにラインが密に巻かれます。



※イラストはイメージ図です。



大口径・ノーテーパー
アルミニウム CF (冷間鍛造) スプール

コールドフォージング (冷間鍛造) したアルミニウムをマシンカットで徹底的に無駄な贅肉を排除することにより、超軽量で強度のあるスプールに仕上げました。

80mm アルミニウムマシンカットハンドル

巻き上げトルクが大きく楽に巻き上げることができます。

ポジティブベール

ベールを開くとカチツというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。

スーパーストッパー II

これまでのスーパーストッパーをさらにグレードアップしたローラーベアリング内蔵のストッパーで、瞬時のアワセや糸フケとそれにとまなうガイドがらみを防止します。

フローティングシャフト

ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたスプール軸とピニオンギアの関係に、非接触部分を大きく取ることと摩擦を大きく軽減しています。

ストローク 35mm

糸落ち防止カラー

ローラーベアリング 1 個内蔵

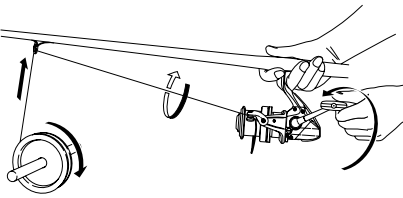
チタンコーティングパワーローラー III

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを 50% 解消する新開発「パワーローラー III」を採用。ライントラブルの減少を図りました。※ 1 (当社比、基準による) ※ 2

パワーローラー III ご使用上の注意

「パワーローラー III」で快適な釣りを楽しんでもいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下記の要領で糸を巻いて下さい。

- 図のようにリールを竿に取り付けます。
- 第 1 ガイドから糸を通してスプールに結びます。
- 糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。
- それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。



※ 1 糸ヨレについて

次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

- もともと糸がヨレている時。
- シカケが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽いシカケの巻きとりで、ローラーが回転しない時。
- シカケを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

※ 2 当社比、平均 50% 解消

磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下 (シカケ、ルアー、巻きとり具合) で 1 日釣をしたということを想定したテスト (当社品質規格) を行い、従来商品と比較したデータです。平均で 50% 解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。



メンテナンスの方法 (オイルインジェクションで簡単・安心)

A-RB (Anti-Rust Bearing) の採用で、通常使用後は **1. 2.** の水洗いと乾燥だけで十分です。およそ 5 回の使用に 1 回、また次のご使用までに 1 ヶ月以上の期間があく場合は、**3.** の注油を併用するとより効果的です。オイルインジェクションの採用で、リール内部へのグリス補給も容易です。リールを水没させてしまった場合は、**1.** から **3.** までのメンテナンスで応急処置はできますが、できるだけ早く最寄りの小売店にお預けいただき、当社のアフターサービスを受けることをおすすめします。

- 水洗い**…シャワー等の真水で水洗いしてください。リールに付着した塩分、汚れを洗い流します。〈図 A〉
※温水はグリスを洗い流す可能性があるのをお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。竿にセットした状態で水洗いしても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。

- 乾燥**…しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干ししてください。〈図 B〉
※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。
※水を切り、乾燥させる際にオイルインジェクションのキャップを外しておくとうり効果的です。
※外したキャップは無くさないよう注意してください。〈図 C〉

- グリス、オイル噴霧**…オイル噴霧箇所は〈図 D〉を参照していただき、間違えないように噴霧して下さい。
グリス、オイルはシマノ純正品 (別売・下記) をお使い下さい。

* 単品でご購入される場合

シマノ純正リールオイルスプレー (SP-013A)
シマノ純正リールグリススプレー (SP-023A)

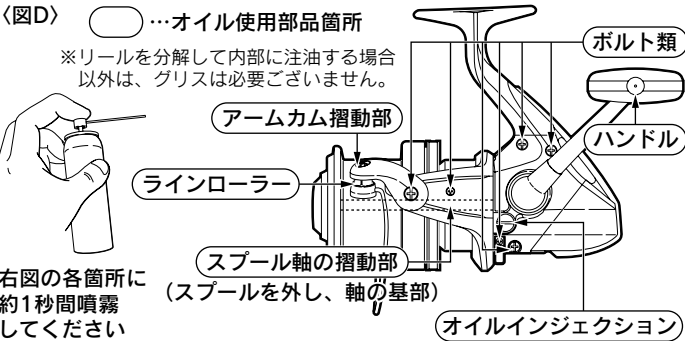
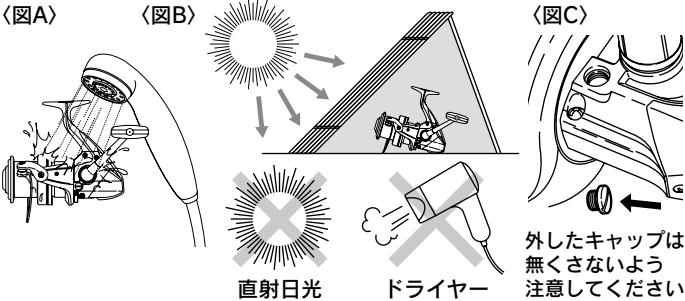
* リールオイルスプレーとリールグリススプレーの 2 本セット

シマノ純正リールメンテスプレー (SP-003H)

※いずれも小売店様にてご注文ください。
※注油の際は、オイル、グリスが飛び散り周囲を汚すことがあります。換気の良い場所で注意して行ってください。
※リールを分解して内部に注油する場合以外は、グリスは必要ございません。

●お願い

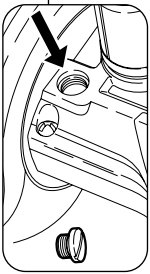
グリス、オイル類はシマノ純正品 (別売) をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。



- オイルインジェクションへの噴霧は…マイナスドライバーでキャップを外しオイルスプレーを注入して下さい。(右図) 1 回の注入は約 1 秒までの噴射が適当です。

※注入しすぎるとあふれたオイルで衣服等を汚すおそれがあります。

- ※オイルスプレーの注入が終わりましたらオイルインジェクションのキャップは必ず装着して下さい。
- ※リール本体にオイル、グリスが付着したままですと、キャスト時にすべるおそれがあります。必ず拭き取ってください。

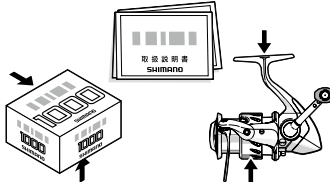


号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。

例／製品名：SA スウィングキャスト XT 標準 製品コード：SA34 商品コード：02346 部品番号：2 部品名：スプール

- 弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後 6 年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後 6 年以内でも供給できない可能性がございます。

- 商品コード / 製品コードの位置
取扱説明書・分解図・パッケージ底面部もしくは側面部に製品コード及び商品コードを表示しています。又、製品には製品コードの上 4 ケタを表示しています。



操作方法

●糸巻き形状の調整方法

糸巻き形状は、〈図 1〉のように糸の巻かれた面が平行で、上下にすぎ間のない状態がライントラブルの防止に有効です。

〈図 2〉〈図 3〉のように大きく変型して巻き上がる場合は、以下のように調整することをおすすめします。

前よりの糸巻き形状を修正

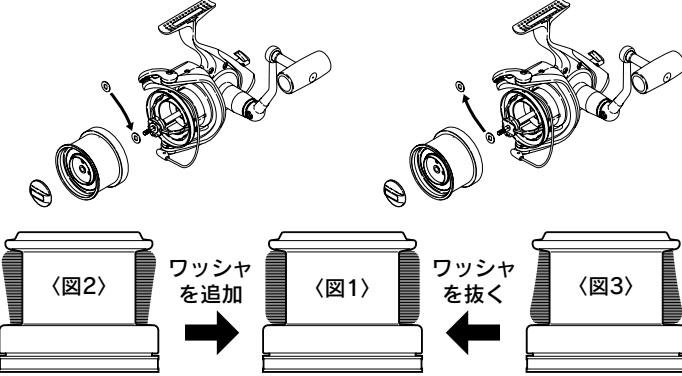
〈図 2〉を 〈図 1〉へ

付属のワッシャを追加してください。

後ろよりの糸巻き形状を修正

〈図 3〉を 〈図 1〉へ

スプール軸上にあるワッシャを減らしてください。



●ハンドル付け替え

ハンドルの左右付け替えは、防水キャップを外してハンドルを差し替えてから、防水キャップを十分にネジ込んでください。

●キャスト時の注意

キャストを行う際は、ベールアームを本体の当たり近くで返し、しっかりベールが返っていることを確認してください。ハンドル回転で不用意にベールが返らない仕様になっておりますので、キャスト後は手でベールを返して下さい。

リールのお取り扱いの注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

《ご使用上の注意》

- リールを使用する竿に取付けてみて、不具合がないか、まず確認してください。
- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。
- リールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しなどの時の放り投げやバッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
- 砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆっくりと竿を立ててください。
- 砂や水などの侵入を大幅に減少させるシール部品を随所に採用していますが、防水構造ではありません。
- 水中でのご使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。(万が一リールが水没し内部に浸水した場合、「メンテナンスの方法」の項を参照) また、むやみに分解されますと、シール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。
- ローターの内部に位置するローラーベアリング部にはグリスを絶対に付けないで下さい。グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、ストッパーが効かなくなることがあります。
- 高温、高湿の状態で長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。
- ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。
- ご使用后、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間 (自動車のトランクなど) に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。
- 本体の塗装面に傷をつけないようご注意ください。傷の部分から腐食する恐れがあります。
- お願い
リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。できましたら 1 年に一度は点検のためお預け頂くことをお勧めいたします。最寄りの小売店にてお受けしております。

*** 特にご注意ください! ***

- 万が一リールを砂の上に落とし、砂が入った場合にはハンドルを回さずに真水で洗い流してください。そのまま使用しますと破損の恐れがあります。

SUPER AERO SWINGCAST XT